

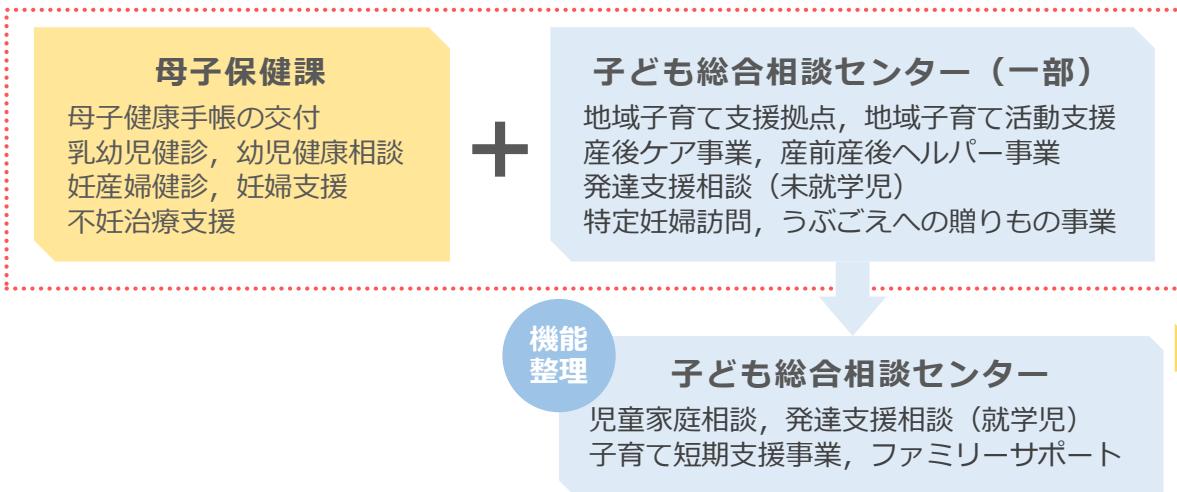
「（仮称）あさひかわおやこひろば」について

妊娠期から乳幼児期までの相談支援体制の見直し

現状と課題

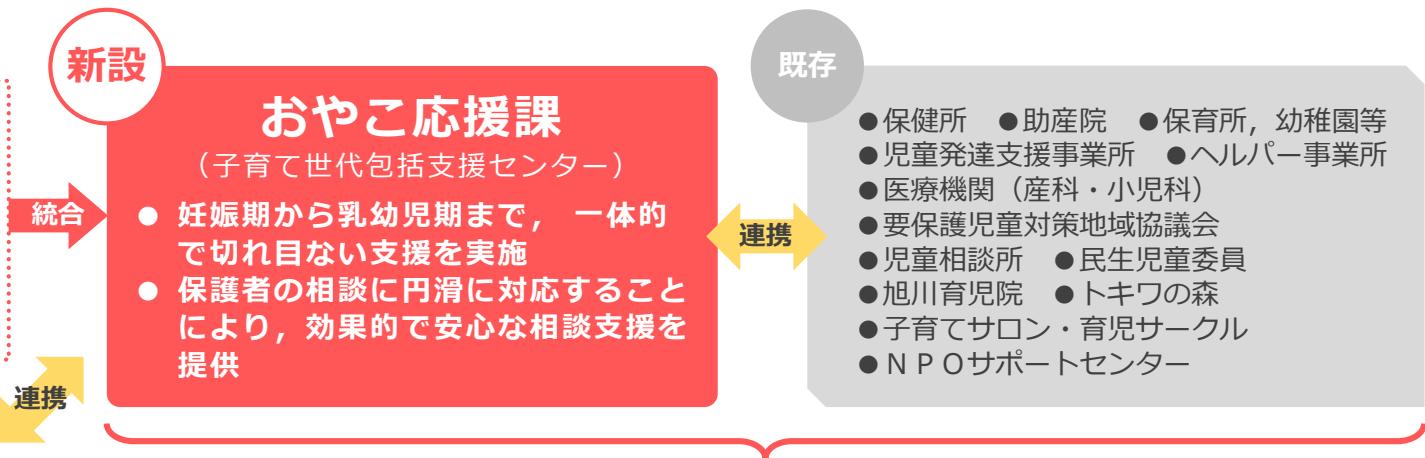
妊娠期から乳幼児期までの担当課が分かれている。

- 妊産婦と乳幼児への相談支援に関する連携や情報共有
- 乳幼児の支援に係る潜在的ニーズの把握
- 育てにくい子どもと、その家庭への支援



見直しの方向性

就学前の子どもに対するワンストップ相談支援体制の構築



児童虐待のリスク軽減や早期発見・対応が可能な体制の構築

「（仮称）あさひかわおやこひろば」の機能イメージ（案）

おやこ応援課の設置効果を更に高めるため、子ども連れでも相談しやすい環境を整備

- 誰もがアクセスしやすい中心市街地への設置
- 子ども連れでも相談しやすい、子どもの遊び場の併設

（仮称）あさひかわおやこひろば

おやこ応援課（子育て世代包括支援センター）

子育ての“かかりつけ”として、妊娠期から乳幼児期まで、一体的で切れ目ない支援を実施

職員体制 保育士、保健師、心理士、相談員等

対象

- 妊産婦（不妊治療を含む）
- 0歳から就学前までの児童と保護者

主な業務

- 地域子育て支援拠点
- 母子健康手帳の交付
- 赤ちゃん訪問
- 特定妊婦支援
- 産前・産後ヘルパー
- 発達支援相談
- 地域子育て活動支援
- 妊産婦、妊婦サポート
- 乳幼児健診、子どもの健康相談
- 産後ケア
- うぶごえへの贈りもの など

乳幼児健診

4か月、1歳6か月、3歳6か月
※10か月健診は医療機関で実施

診察室・相談室・検査室等

診察室（3室） 相談室（1室）
視聴覚室（1室） 言語相談室（1室）
栄養相談室（1室）

遊びの空間

コンセプト

- 寝返り、はいはいやつかまり立ちの子どもを安心して遊ばせることができる空間（低年齢児に限定、障害物が少なく開放的）
- 保護者も子どもと一緒に過ごることができる、リラックス空間

「(仮称) あさひかわおやこひろば」設置イメージ(案)

遊びの空間

障害物が少なく開放的な空間で、子どもと保護者が一緒に遊んだり、リラックスして過ごすことができます。

乳幼児健診や相談前後に使用でき、保護者の相談に対する負担を軽減します。

乳幼児健診スペース

乳幼児健診等に使用します。

乳幼児健診 4か月, 1歳6か月, 3歳6か月
※10か月健診は医療機関で実施

診察室・相談室・検査室等

診察室(3室), 相談室, 栄養相談室, 言語相談室, 視聴覚室, 計測室



おやこ応援課

子育て世代包括支援センターの機能を有し、妊娠期から乳幼児期まで、一体的で切れ目ない支援を行います。

職員体制 保健師, 心理士, 保育士, 作業療法士, 言語聴覚士, 相談員, 事務

対象

- 妊産婦(不妊治療を含む)
- 0歳から就学前までの児童と保護者

主な業務

- 母子健康手帳の交付
- 妊産婦, 妊婦サポート
- 赤ちゃん訪問
- 乳幼児健診, 子どもの健康相談
- 特定妊婦支援
- 産前・産後ヘルパー
- 産後ケア
- 発達支援相談
- うぶごえへの贈りもの など